

鎌倉市スマートシティ構想策定支援等業務委託 質問及び回答表

質問事項	回答
<p>業務仕様書 P2～3「オ課題解決につながるテクノロジー導入の可能性の検討・提案」の中で示されている検討分野に「DX」がありますが、これは行政サービスの DX を指すと理解してよろしいでしょうか。DX（デジタル・トランスフォーメーション）という言葉は広い意味を持ち特定の分野ではないためお聞きする次第です。</p>	<p>お見込みのとおり、市役所と市民や法人等との接点となる「行政サービス」の DX を想定しています。</p>
<p>鎌倉市スマートシティ庁内検討委員会の開催回数をご教示ください。</p>	<p>令和2年度中に2回程度、令和3年度中に4回程度の実施を想定しています。</p>
<p>様式5 実施体制の担当者欄には協力企業（再委託先）の担当者名も記載してよろしいでしょうか。</p>	<p>構いません。</p>
<p>プレゼンテーションに協力企業（再委託先）の担当者も参加してよろしいでしょうか。</p>	<p>構いません。</p>
<p>審査基準に「市議会等の定例的な予定を考慮したうえで、実行可能なスケジュールが計画されているか」とありますが、本業務と関わる事項について協議・報告される議会の日程（時期）が現時点で決まっていれば、ご教示ください。</p>	<p>鎌倉市スマートシティ構想について、現時点では令和3年8月の策定を目途としていることから、その前後の市議会定例会となる令和3年6月及び9月定例会において、構想案の提示や策定についての報告をすることが想定されます。</p> <p>また、市議会の定例会は年4回（2月・6月・9月・12月）開かれますが、これまでスマートシティ推進事業については、令和元年12月定例会、令和2年2月、6月、9月定例会において、事業の進捗状況を報告しているところです。</p>
<p>プレゼンテーション審査では、プロジェクター等画面投影する設備やマイク等の音響装置を使用することは可能でしょうか（会場に設備はございますでしょうか）？</p>	<p>スクリーン及びプロジェクター（HDMI ケーブル接続）をご用意いたします。また、会場の規模からマイクの使用は想定しておりません。</p>

鎌倉市スマートシティ構想策定支援等業務委託 質問及び回答表

<p>◆様式2 業務履歴書について</p> <p>・業務履歴書に記載する実績について、「元請けで受託」との記載があるが、グループの別法人の実績は記載可能か（グループの別法人が受託し内部で契約を分割のうえ従事した業務）</p>	<p>参考として記載することは可能ですが、その際は、以下のとおり記載するとともに、必要な資料を提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 発注者欄には、グループの別法人が交わした契約の相手方を記載してください。</li><li>2. 業務内容には、グループの別法人が交わした契約の内容に加え、グループの別法人と提案事業者とで分割した業務の名称を記載してください。</li><li>3. これらを確認するため、グループの別法人と今回の提案事業者との関係性を証する資料及び分割した業務のうち、どの部分を提案事業者が受託し、履行したかを証する資料を提出してください。</li></ol>
--	---